



東通村と都市部との交流事業 2014 ～東通村のわらしを訪ねる会～

7月25日(金)、東通★東風塾(塾長 山崎孝悦)主催(東通村商工会及び東通村協力)による東通村と都市部との交流事業2014「東通村のわらしを訪ねる会」が開催されました。今回、東京都北区立浮間小学校5年生の児童14名(男子8名、女子6名)が先生や保護者の方々とともに東通村を訪問。東通小の児童たちの家にホームステイをしながら、自然豊かな東通村での2泊3日の生活を楽しみました。

入村式で越善村長はじめ東通村の人々から温かい歓迎を受けた浮間小の児童たち。初日は東通小学校で5年生の児童たちと一緒にペットボトルロケットを作成しました。グラウンドで見事、ロケット発射に成功。協力しながらの作業を通じて、すぐに打ち解けたようです。

翌日は奥島農園(大利)でブルーベリー狩りを体験。完熟したブルーベリーを探して、熱心に歩き回る児童たちの姿がとても楽しそうでした。また、奥島農園の一面には浮間小のブルーベリー園があり、歴代の児童たちが植えた苗がすくすく育って実をつけています。今年も新たな苗が植えられたことで東通と浮間の絆はさらに深まり、実を結んでいくでしょう。次の漁業体験では、児童たちは津軽海峡の海原へ心地良さそうに出航、大きなカニを引き揚げてきました。

最終日は尻屋崎で寒立馬に会った後、牧場まつりのレクリエーションで一致団結。汗を流してからのバーベキューでは東通牛を頬張り、みんな満足した表情でした。ホームステイ先の家族との別れを惜しみながら、浮間小の児童たちは楽しさ満点の東通村での思い出をお土産にして帰っていきました。



入村式での越善村長からの温かい歓迎



発射成功！ペットボトルロケット



今年もブルーベリーの苗を植えました



これから沖に出てきま～す！



尻屋崎で寒立馬と記念撮影



みんなで協力！牧場まつり